

京 都 府 工 業 用 水 道 事 業 会 計

1 平成27年度京都市工業用水道事業会計予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 工業用水道事業 収益	1 営業収益		千円 305,979	
		1 営業収益	233,054	
	2 営業外収益	1 給水収益	232,978	給水料金
		2 その他営業収益	76	公舎使用料等
		1 受取利息	987	預金利息
		2 消費税還付金	23,165	
	3 長期前受金戻入	48,762	固定資産減価償却費のうち補助金等 相当額	
	4 雑収益	11		

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1 工業用水道事業 費用	1 営業費用		千円 270,247	
		1 営業費用	269,021	
		1 原水、浄水及び 送水費	139,499	事業所職員給与費 32,438 千円 事業所営業費 107,061 千円
		2 総係費	24,817	本庁職員給与費 21,280 千円 本庁営業費 3,537 千円
		3 減価償却費	104,704	固定資産減価償却費
		4 資産減耗費	1	
	2 営業外費用		725	
		1 支払利息	724	企業債利息

款	項	目	予 定 額	備 考
	3 特別損失	2 雑支出	千円 1	
		1 過年度損益修正 損	1	
	4 予備費		500	
		1 予備費	500	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入	1 固定資産売却代 金		千円 1	
		1 固定資産売却代 金	1	
		1 固定資産売却代 金	1	

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出	1 建設改良費		千円 447,338	
		1 建設改良費	443,800	
		1 工業用水道施設 改良事業費	443,800	
		諸施設費	428,000	工事費 422,500 千円 補償費 5,500 千円
		総係費	15,800	委託費 14,800 千円 手数料 1,000 千円
		2 企業債償還金	3,038	
	1 企業債償還金	3,038		

款	項	目	予定額	備考
	3 予備費		500	
		1 予備費	500	

2 平成27年度京都府工業用水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	3,263,000
減価償却費	104,704,000
資産減耗費	1,000
引当金の増減額 (△は減少)	△ 36,009,000
長期前受金戻入額	△ 48,762,000
受取利息	△ 987,000
支払利息	724,000
未収金の増減額 (△は増加)	△ 23,232,000
未払金の増減額 (△は減少)	<u>16,141,000</u>
小計	15,843,000
利息の受取額	987,000
利息の支払額	<u>△ 724,000</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	16,106,000

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 411,831,000
有形固定資産の売却による収入	<u>1,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 411,830,000

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 3,038,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,038,000
資金増加額 (又は減少額)	△ 398,762,000
資金期首残高	<u>814,894,171</u>
資金期末残高	<u>416,132,171</u>

3 給与費明細書

(1) 総括

区 分	職 員 数		給 料		
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	
本 年 度	損益勘定支弁職員	0	6 (0)	0	24,817
	合 計	0	6 (0)	0	24,817
前 年 度	損益勘定支弁職員	0	6 (0)	0	24,695
	合 計	0	6 (0)	0	24,695
比 較	損益勘定支弁職員	0	0 (0)	0	122
	合 計	0	0 (0)	0	122

(注) ()内は、短時間勤務職員で外書きである。

手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	通 勤 手 当
	本 年 度	1,290	1,256	718
	前 年 度	1,342	1,266	647
	比 較	△ 52	△ 10	71
	区 分	退 職 給 与 金		
本 年 度	5,333			
前 年 度	0			
比 較	5,333			

与 費			法定福利費	合 計
賃 金	手 当	計		
0	19,943	44,760	8,958	53,718
0	19,943	44,760	8,958	53,718
0	18,007	42,702	9,739	52,441
0	18,007	42,702	9,739	52,441
0	1,936	2,058	△ 781	1,277
0	1,936	2,058	△ 781	1,277

単身赴任手当	特殊勤務手当	時間外勤務手当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
0	66	1,246	6,362	3,672
276	66	1,242	8,684	4,484
△ 276	0	4	△ 2,322	△ 812

(2) 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	説 明
給 料	122	1 給与改定に伴う増減分	72 $\left[\begin{array}{l} \text{前年度当初予算} \\ \text{計上給料額} \end{array} \right] \times \left[\begin{array}{l} \text{給料の} \\ \text{改定率} \end{array} \right]$ $24,695 \times 0.0029$
		2 昇給に伴う増加分	102 $\left[\begin{array}{l} \text{平均昇給} \\ \text{間差額} \end{array} \right] \times \left[\begin{array}{l} \text{昇給に係る} \\ \text{職員数} \end{array} \right] \times 3$ $6,740 \times 5 \times 3$
		3 その他の増減分	△ 52 職員の変動等に伴うもの
手 当	1,936	1 制度改正に伴う増減分	468 通勤手当 6 千円 勤勉手当 462 千円
		2 その他の増減分	1,468 給与改定及び職員の変動等に伴うもの

備 考			
給与改定の状況			
前 年 度	給 料 の 改 定 率	0.29%	
	給 与 改 定 実 施 時 期	平成26年4月1日	
平均昇給率	2.00%		
職員の変動状況			
区 分	現に在職する職員数	そ の 他	計
本 年 度	6 (0)	0 (0)	6 (0)
前 年 度	6 (0)	0 (0)	6 (0)
増 減	0 (0)	0 (0)	0 (0)
(注) ()内は、短時間勤務職員で外書きである。			

(3) 給料及び手当の状況

ア 職員1人当たりの給与

区 分		行 政 職
平成26年10月1日 現 在	平均給料月額	337,908
	平均給与月額	422,654
	平均年齢	44.0
平成25年10月1日 現 在	平均給料月額	313,824
	平均給与月額	375,833
	平均年齢	43.5

イ 初 任 給

区 分		行 政 職
高 校 卒		147,500
大 学 卒		181,800
一般会計の制度	高 校 卒	147,500
	大 学 卒	181,800

ウ 級別職員数

区 分		行政職	
		職員数	構成比
平成26年10月1日現在	1 級	0 (0)	0 (0)
	2 級	0 (0)	0 (0)
	3 級	4 (0)	66.6 (0)
	4 級	1 (0)	16.7 (0)
	5 級	1 (0)	16.7 (0)
	6 級	0 (0)	0 (0)
	7 級	0 (0)	0 (0)
	8 級	0 (0)	0 (0)
	9 級	0 (0)	0 (0)
	10 級	0 (0)	0 (0)
	計	6 (0)	100.0 (0)
平成25年10月1日現在	1 級	0 (0)	0 (0)
	2 級	1 (0)	16.7 (0)
	3 級	2 (0)	33.3 (0)
	4 級	2 (0)	33.3 (0)
	5 級	1 (0)	16.7 (0)
	6 級	0 (0)	0 (0)
	7 級	0 (0)	0 (0)
	8 級	0 (0)	0 (0)

区 分	行政職		
	職員数	構成比	
平成25年10月1日現在	9 級	0 (0)	0 (0)
	10 級	0 (0)	0 (0)
	計	6 (0)	100.0 (0)

(注) ()内は、短時間勤務職員で外書きである。

エ 特殊勤務手当

区 分	全職種	行政職
給料総額に対する比率	0.1	0.1
支給対象職員の比率 (平成26年10月1日現在)	33.3	33.3
特殊勤務手当の名称	危険作業手当	

オ 期末・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計
	6 月	12 月	
本 年 度	1.975 (1.0)	2.125 (1.15)	4.1 (2.15)
前 年 度	1.9 (0.975)	2.05 (1.125)	3.95 (2.1)
一般会計の制度	1.975 (1.0)	2.125 (1.15)	4.1 (2.15)

(注) ()内は、再任用職員である。

カ 定年退職及び勲奨退職に係る退職手当

区 分	20 年 勤続の者	25 年 勤続の者	35 年 勤続の者	最高限度
支給率等	25.55625	34.5825	49.59	49.59
一般会計の制度 (支給率等)	25.55625	34.5825	49.59	49.59

職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
有	
有	
有	

その他の加算措置等
定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)

キ その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 主 な 内 容
扶養手当	同 じ	
地域手当	同 じ	
住居手当	同 じ	
通勤手当	同 じ	

4 債務負担行為に関する調査

事 項	限 度 額 (千円)	平成26年度末までの支払義務発生(見込)額	
		期 間	金 額 (千円)
平成27年度工業用水道施設改良事業費	70,000	—	0

平成27年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳			
期 間	金 額 (千円)	企業債 (千円)	出資金 (千円)	国庫補助金 (千円)	損益勘定留保資金 (千円)
平成27年度 ～平成28年度	70,000	0	0	0	70,000

5 平成26年度京都市工業用水道事業予定損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

勘定科目	金額		
1 営業収益			
(1) 給水収益	214,401,000		
(2) その他営業収益	85,000	214,486,000	
2 営業費用			
(1) 原水、浄水及び送水費	145,080,000		
(2) 総係費	19,797,000		
(3) 減価償却費	110,460,000		
(4) 資産減耗費	1,000	275,338,000	
営業利益			△ 60,852,000
3 営業外収益			
(1) 受取利息	1,234,000		
(2) 長期前受金戻入	58,143,000		
(3) 雑収益	11,000	59,388,000	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	819,000		
(2) 雑支出	1,000	820,000	
5 予備費			
(1) 予備費	500,000	500,000	58,068,000
経常利益			△ 2,784,000
6 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	13,341,299	13,341,299	
7 特別損失			
(1) その他特別損失	3,603,000	3,603,000	9,738,299
当年度純利益			6,954,299
その他未処分利益剰余金変動額			643,573,052
当年度未処分利益剰余金			650,527,351

6 平成26年度京都市工業用水道事業予定貸借対照表

(平成27年3月31日)

勘定科目	金額		
資産の部 (借方)			
1 固定資産			
(1) 有形固定資産	4,546,202,040		
減価償却累計額	△ 2,481,622,006	2,064,580,034	
(2) 無形固定資産		2,655,455	
(3) 建設仮勘定		416,431,096	
固定資産合計			2,483,666,585
2 流動資産			
(1) 現金・預金		814,894,171	
(2) 未収金		19,673,000	
流動資産合計			834,567,171
資産合計			3,318,233,756
負債の部 (貸方)			
3 固定負債			
(1) 企業債		20,220,270	
(2) 引当金		172,041,295	
固定負債合計			192,261,565
4 流動負債			
(1) 企業債		3,038,000	
(2) 未払金		5,399,000	
(3) 引当金		3,666,000	
(4) その他流動負債		200,920	
流動負債合計			12,303,920
5 繰延収益			
(1) 長期前受金	2,936,500,984		
長期前受金収益化累計額	△ 1,685,035,353	1,251,465,631	
繰延収益合計			1,251,465,631
負債合計			1,456,031,116
資本の部 (貸方)			

勘定科目	金額		
6 資本金			184,004,578
7 剰余金			
(1) 資本剰余金		1,027,670,711	
(2) 利益剰余金			
了当年度末処分利益剰余金	650,527,351		
利益剰余金合計		650,527,351	
剰余金合計			1,678,198,062
資本合計			1,862,202,640
負債資本合計			3,318,233,756

7 平成27年度京都府工業用水道事業予定貸借対照表
(平成28年3月31日)

勘定科目	金額		
資産の部（借方）			
1 固定資産			
(1) 有形固定資産	5,343,316,136		
減価償却累計額	△ 2,585,767,006	2,757,549,130	
(2) 無形固定資産		2,096,455	
(3) 建設仮勘定		31,146,000	
固定資産合計			2,790,791,585
2 流動資産			
(1) 現金・預金		416,132,171	
(2) 未収金		42,905,000	
流動資産合計			459,037,171
資産合計			3,249,828,756
負債の部（貸方）			
3 固定負債			
(1) 企業債		17,084,568	
(2) 引当金		135,854,295	
固定負債合計			152,938,863
4 流動負債			
(1) 企業債		3,135,702	
(2) 未払金		21,540,000	
(3) 引当金		3,844,000	
(4) その他流動負債		200,920	
流動負債合計			28,720,622
5 繰延収益			
(1) 長期前受金	2,936,500,984		
長期前受金収益化累計額	△ 1,733,797,353	1,202,703,631	
繰延収益合計			1,202,703,631
負債合計			1,384,363,116
資本の部（貸方）			

勘 定 科 目	金 額		
6 資本金			184,004,578
7 剰余金			
(1) 資本剰余金		1,027,670,711	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度末処分利益剰余金	653,790,351		
利益剰余金合計		653,790,351	
剰余金合計			1,681,461,062
資本合計			1,865,465,640
負債資本合計			3,249,828,756

注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

建物 15～38年

構築物 10～60年

機械及び装置 6～20年

車両運搬具 4～5年

工具器具及び備品 3～14年

イ 無形固定資産

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

水利権 20年

施設利用権 15年

(2) 引当金の計上方法

「京都府公営企業引当金取扱要領」に基づき計上している。

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

イ 修繕引当金

平成25年度末以前に計上されていた修繕引当金を計上している。

ウ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4箇月分）を計上している。

エ 貸倒引当金

予定貸借対照表に未収金の計上があるが、債務者が限定され、かつ、これまで貸倒実績もないため、貸倒引当金を計上していない。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 リース契約により使用する固定資産

リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 その他の注記

引当金の取り崩し

(1) 退職給付引当金の取り崩し

平成27年度において、退職手当として21,540千円を支給するため、退職給付引当金を取り崩し。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金の取り崩し

平成27年度において、賞与引当金及び法定福利費引当金から3,666千円を取り崩し。